

と き め き 通 信

フォロー研修会は満員御礼!!

介護支援
サポーター数
1,150人
平成27年10月27日現在
受入施設等数
187ヶ所

今年もとうとう師走です。
皆さん、お元気ですか？

秋のフォロー研修は、5回の講座を開催し、延べ412人の参加でした。サポーターさん達のやる気に講師の先生もびっくりするほど！裏面に研修報告を掲載しました。是非ご覧ください。



研修アンケートから 困りごとに

ちょこっとアドバイス♪



その1

施設側の受け入れ方の差が大きいに感じます。ボランティアにまかせっきりで困ることが多いです。

A: 困ることがあると、活動が楽しくなくなりそうで心配です。施設からは、忙しそうにしているも遠慮せずに声をかけてほしいと話があります。サポーターの真摯な声を伝えることで受け入れ方も変わってくると思います。言いづらい時はボランティアセンターにご相談を!!

その3

お茶出しの活動はどこまでするのが本当ですか？

A: 「お茶出し」の活動には、お茶を出すだけでなく、ポットにお湯を足したり、茶碗を洗ったりも入ります。内容は施設によっても違いがあるので、よく職員さんと相談し、サポーター同士も違いがないようにできるといいですね。どの活動も一番大切なのは、笑顔で声掛けです。

その2

サポーターの活動内容が分かりにくいです。



A: サポーターに期待する活動は多岐にわたり、活動内容も大まかなくくりで示しています。活動に入る時には、具体的にどんな活動をしてほしいのか、できることは何なのか、職員さんと決めてください。途中で変わることもあるかもしれません。よく相談しながら、できることは前向きにチャレンジしてみましょう。「役立ちがい」も活動の大切なキーワードです。

その4

お年寄りと楽しくできるゲームや体操を教えてください。

A: 介護予防センターいきいきプラザでは、サロンやボランティアで活用できる簡単なゲームや体操を学ぶ講座を開催しています。



問合せは、ボランティアセンター(☎7165-0880)まで!!



事務局から
お知らせ

- これからの季節、インフルエンザにご用心!!
平成27年度柏市高齢者インフルエンザ予防接種のチラシを同封します。65歳以上の方は、公費助成があり、自己負担1,500円で受けられます。問合せは、柏市保健所地域健康づくり課 総務担当 ☎7167-1256
- 研修や介護予防講座等の案内を同封しました。奮ってご参加ください。
- 平成27年度の活動報告等の手続き書類は、3月初めにお送りします。



研修報告 今年も学びがたくさんありました

研修
その1

聴き上手になろう！

●講師/シニアライフ産業カウンセラー
野坂哲夫さん、宮川結花さん



講師から一言

相手の述べることをそのまま受け入れてみてください！

感想

- 共感すること、受け止めることの大事さを学びました。
- 聴き上手になるべき心構えを示していただき参考になりました。
- “生きる意義”についての説明が大変良かった。

研修
その2

ロコモフィットにチャレンジ！

●講師/柏市在宅リハビリテーション連絡会
会長 西田恭子さん



講師から一言

ロコモフィットは、未来の自分に「貯筋」を増やす健康習慣です。

感想

- 実技を交えながらのロコモ体操がとても良かった。
- 日頃からちょっとした運動をすることにより体力の維持が出来ることを知りました。
- 筋肉の増強に努めることが大事だと学ぶことができました。

研修
その3

成年後見制度について学ぼう！

●講師/リーガルサポート 千葉県支部
柏地区代表 鈴木明人さん



講師から一言

難解な成年後見制度ですが、高齢期の強い味方になります。

感想

- 成年後見制度の詳細な説明により、全体像が理解でき、参考になりました。
- 言葉が分かりにくいので何度でも参加したいです。
- 成年後見制度には関心があり、研修を受け、いろいろなことが分かり為になりました。

研修
その4

“役立ち甲斐”のある生き方について

●講師/東京大学高齢社会総合研究機構
学術支援専門員 木村清一さん



講師から一言

「生きがい就労」と「役立ちがい」の両立は、高齢社会を明るくものにしてくれます。

感想

- 柏プロジェクト、名前だけは知っていましたが、その内容の素晴らしさに驚きました。
- 柏市が実施している事業が世界の注目を浴びていることを知りました。サポーターとして役に立っていることが嬉しい。
- 私達市民一人一人が自分のこととして地域で支えあっていくことの重要さを深く感じることができました。

研修
その5

“素敵な声に癒されながら、声についてのレクチャー”

●講師/有限会社トレンドアイ
アーティスト イザナギTAROさん



講師から一言

声を大切にして、いつまでも歌う楽しさを！

感想

- イザナギTAROさんの澄んだ声を聴いていると自然と涙がこぼれました。ご両親の深い愛情に育てられて育った事等が、今の素晴らしい声につながっていると思いました。
- 発声の仕方や喉の仕組みが良く分り、これから気をつけて歌いたいです。
- 美しい歌声に聞きほれ、心が癒されました。

サポーターさん 電話をお待ちしています！

応援メッセージを
いただいた
受入施設から

No.25-012 ケアホーム初石
看護師長 林 明美さん ☎7152-3400

No.22-096 永楽台子育てサロン
代表 寺田 和子さん ☎7164-4565

No.26-017 グループホーム オアシス
事務長 金田 しおみさん ☎7165-1212

No.22-007 特別養護老人ホーム ひかり隣保館
生活相談員 石井 洋さん ☎7131-2914

No.22-072 デイサービスセンター酒井根
相談員 小川 進二さん ☎7171-0611

詳細は受入施設一覧表でご確認ください。

編集後記

いちようの木が黄金色に輝く今日この頃。ぎんなんの実がなるのは雌の木のみ…(これは常識!)でも、ぎんなんの実にも雌と雄がある事は、初めて知りました。雄は2面体、雌が3面体だそうです。しかも雌の割合は、とても少ないとのこと。みなさんにご存知でしたか?来年もどうぞよろしくお願いします。(K・T)